

第14回福祉講演会

入場
無料



かけがえのない命と向かい合った保護司の物語

君の笑顔に会いたくて

洞口 依子 | 筧 利夫

石丸 謙二郎 | かとうかず子 | 雛形 あきこ | 五代 高之 | 土田 卓弥

監督：植田 中

日程：令和7年2月23日（日）13時45分上映（13時開場）

会場：さくら市氏家公民館ホール

上映時間 100分

主催

さくら市社会福祉協議会
☎028(686)2670

後援

さくら市、さくら市教育委員会・さくら市民生委員児童委員協議会連合会・さくら市いきいきクラブ連合会・さくら市身体障害者福祉会・塩谷保護区保護司会さくら支部・さくら市更生保護女性会・塩谷地区BBS会

いいのか？ オレなんかが生きてていいのか？

INTRODUCTION

子どもたちの健やかな未来を巡って、かつてなかった程の危機が語られています。

親による虐待や子殺し、子どもたちの貧困といじめ・・・まるで子どもたちの未来に赤信号が灯ってしまった様な現代社会。こんな時代の子どもたちと真正面から向き合いながら、心ならずも罪を犯した子どもたちの立ち直りを支援する女性保護司を主人公にこの物語は語られていきます。

又、この映画の舞台は宮城県名取市・・・

2011年の大惨禍はこの町の沿岸部 閉上（ゆりあげ）地区を壊滅に追い込みました。あの日から時間は経過しながらも、いまだに癒えることのない被災地の心の傷も、この映画は観る側に語ります。



STORY

宮城県名取市に住む松浦香苗は、夫と一緒に街で小さな食堂を営む傍ら、保護司として心ならずも罪を犯してしまった子どもたちの、社会での立ち直りを支援する活動をしていた。

子どもたちの健やかな未来を願う香苗であったが、子どもたちの更生への社会の不理解や、子どもたちを守るべき家庭の崩壊の現実にも出会い、たくさんの悩みを抱えながらの活動だった。そんな折、香苗は保護観察所から一人の保護観察中の少年の担当が依頼された。

啓太・・・5年前の津波で命を失った香苗の息子が、子どもの頃親友として交わっていた少年だった。

事業に失敗した父親は、啓太を連れて夜逃げ同然にこの街を去ってしまい、それ以降は音信も途絶えていたのだ。

一見すっきり荒れた姿で香苗の前に現れた啓太だったが、その瞳の中に救いを求める光を見た香苗は、家族同然の対応で啓太を迎え入れるのだった。

日一日と、香苗とその家族の支えで、かつての自分を取り戻しつつある啓太だったが・・・



洞口 依子 | 寛 利夫

石丸 謙二郎 | かとうかず子 | 椎形 あきこ

五代 高之 | 土田 卓弥

監督 - 横田 中

原簿・ゼネラルプロデューサー - 大沼 スエリ子 | 脚本 - 西井 史子

エグゼクティブプロデューサー - 奥原 初夫 | 企画 - 藤山 真由

君の笑顔に会いたくて

日程：令和7年2月23日（日）13時45分上映 13時開場

入場無料

《問い合わせ先》 主催／さくら市社会福祉協議会

さくら市喜連川904番地

☎028(686)2670